

# 平成27年度 事業計画書

## 1. 基本方針

少子高齢化が急速に進展する中で高年齢者が生涯現役で社会に参加することが求められています。その高年齢者の多様な社会参加の受け皿として機能しているのがシルバー人材センターであり、これからの事業を進めていく上での重要な役割を担っています。

これからのシルバー人材センター事業を安定・発展させていく為には顧客の開拓はもとより就業者となる高年齢者の拡大も必要となります。さらには、それぞれの高年齢者の能力に応じた就業する機会の確保・提供を続けていくことが重要となります。これらのことから当年度、当シルバー人材センターでは下記の事業を進めていきます。

## 2. 事業の内容

### (1) シルバー人材センター事業基盤拡大事業

顧客の開拓、就業機会の確保、会員の能力に応じた職域の拡大、会員の増大に関して定期的な普及啓発を努めていくことが重要であると考えています。そのため、以下の業務を実施します。

- 地方公共団体や企業、家庭等への訪問活動
- 会員による口コミ活動
- 地域イベント等への参加による広報活動
- 会員の希望・能力等の分析
- 地域ニーズの調査・研究（アンケート等）
- 入会説明会の実施（定期・随時）

### (2) 安全適正就業対策推進事業

会員が安全で適正な就業を行うことを目的としています。

基本的にシルバー人材センターと安全委員会が中心となって安全指導に努め、事故防止に繋げていきたいと考えています。そのため、以下の業務を実施します。

- 就業場所の巡回
- 技能講習会・安全講習会の実施
- 剪定作業技能講習会・安全講習会

(5月から6月頃の実施を予定しています。)

●草刈作業技能講習会・安全講習会

(4月頃の実施を予定しています。)

(3) 指定管理者事業

平成25年度、平群町リサイクル館の指定管理者として平群町より指定を受け、昨年4月から4年間該当施設の運営を実施しています。昨年度に引き続く形で、今年度も適切な管理運営に心掛け、行っていききたいと考えています。

(4) 高齢者活用・現役世代サポート事業

現役世代の活躍を支える形で高年齢者の活躍の場を作り出すことを目的としており、育児や人手不足の分野等における指揮命令のある職域を対象として就業機会の開拓を進めていきます。

また、基盤拡大事業と業務内容が重複する部分もある為、地域ニーズに応じた活動を進めていききたいと考えています。

【補足】

平成26年度事業計画書より、事業の内容として示した「就業機会開拓推進事業」・「会員拡大推進事業」・「普及啓発推進事業」において、対応する業務内容が重複する為、「基盤拡大事業」に統合しています。